

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第20号 平成22年 7月 4日

達脇3回お見事、3者3三振！

闘志有るプレーの山田が攻守に活躍！

	1	2	3	4	5	6	7	R
C	0	0	0	0	0	1		1
G	3	0	2	2	2	x		9



7 / 3 (土) 多摩川緑地公園に向向き、クレージーナイツとKSC公式戦を行った。今日の先発は達脇、徐々に調子を上げてきているだけに、彼のピッチングはメンバーの見守り中である。いつものように、三振数と四球数が同数かも見ものであった。が、そんな心配をよそに、4回でマウンドを降りたが、お見事、8奪三振、与四球3と及第点の内容であった。ゲーム終了後に、彼に今日の内容を確認したところ。「まだ満足していません。21奪三振が100点なら、まだまだです」と頼もしい返事が返ってきただけに、今後の彼の投球に目を話せないかも知れない。その中でも圧巻だったのは3回、14球で三者三三振をゲットした。さて、今日の打線であるが、初回の攻撃、先頭・2番が四球を選択し出塁、3番が凡打後に4番こーすけが、初球を綺麗に左越に放ち、先制の2点タイムリーを挙げた。続く打者が倒れたが、二死3塁の場面に、捕手@山田が、5球目を三遊間に運び、3点目を挙げ、今日のゲームの主導権をほぼ手中にした。その後、3回には、安打と相手エラーと長打で、4回には、二死から四球と相手エラーと長打で、更には5回、3連続短打と四球、更には、右犠飛で、各2点を効率的に挙げ、ゲームを決定的にした。そんな中で、一番気を吐いていたのは、不慣れなポジションながら、試合毎に成長を見せる山田であった。ランナーもいない場面での一塁方向への邪飛をヘッドスライディングで捕球に行った。1つのアウトでも大事にし、投手を助けるはたまた、チームを守り立てるその彼の熱いプレーはどんよりとした今日の暗天の中でも一際光ったプレーであった。そして、今日のメンバー・・・智は嬉しいマルチだが、ポカは如何！また、走塁に注意！哲也も嬉しいマルチ、ぼてだけど、結果が付いている。長打と犠飛を放ったこーすけ「僕は、打席に入る前は好きだけど、入ったら早く出たいんです」その言葉とおり、相手投手に投げさせた玉数は、4打席合計で7球、思い切りの良さで凡打は紙一重、しっかり振っている内はOKでしょう！たかあきは、規定打席が到達されたら面白いね。林は今期、声と共に投打は好調、その中でも声はどんな時でも好調なので、今後とも継続を！そんな中での最終回の守備・・・二死一・三塁の場面、捕手からの一塁への牽制は、絶妙なタイミング、大きく飛び出したランナーにタッチすれば、無事ゲームセットとなったが、タッチもせず、投手へ返球、幾ら大量リードをしていても、締めるというのは、こういうプレーかも知れない。また、珍プレー一つ。レフトのグラブに触れた打球が、外野フェンスを越えた打球は本塁打です。このプレーが有りました。(野球規則6・09h) さー、次の週末は、共に負けられない公式戦です。この調子を維持し、是非2連勝しましょう！